

委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 7 回

委員会名 青少年育成・クエスト

委員長名 L 平岩 宏司

開催 日時	2010年 2月 15日 木曜日 13時30分 ～14時30分					
開催 場所	キャビネット事務局会議室					
出席 者	×	河合地区ガバナー	×	大石第一副地区ガバナー	×	阿久津第二副地区ガバナー
	○	L 平岩宏司 委員長	×	L 高島紀一 副委員長	○	L 西村茂行 副委員長
	×	L 和田俊一 副委員長	×	L 小川晶子 副委員	○	L 西山俊治 委員
	○	L 石井邦博 委員	○	L 島田芳子 委員	○	L 西尾清光 委員
	×	L 大久保昇 委員	×	L 篠宮光央 委員	○	L 原田純子 委員
	○	L 山岡文夫 委員				
	出席オブザーバー					
	○	L 奈須野慎二 副幹事	×	L 久保田明雄 副幹事		
次 第		司会・進行 L平岩 宏司				
	1	委員長挨拶				
	2	報告事項				
	3	議題、審議				
	4	次回開催確認				
報告事項	報告事項の概要					
	1	地区の各クラブ継続的青少年事業のアンケート結果				
		全200クラブへのアンケート依頼に対して本日現在(2月15日)27クラブから回答された。				
		この回答数ではクエスト委員会として今後の計画・答申を作成するのは不十分である。				
		(四大交付金の要請ー6月までに申請必要、JIYD要請にたいする対応等)				
		各クラブからのアンケート回答についてキャビネット幹事団定例会(来週開催予定)に於い				
		て未提出クラブは2月末までに回答を提出していただくよう督促することとなった。				
	2	視覚障害者作の児童、作文コンクールの件				
		筑波大付属視覚特別支援学校から提出された(応募10通程から2通が選ばれた)2通				
		を国際本部に提出した。クラブ会長:平岩L, ガバナー河合L名にて。				
		提出案件が入賞した場合の対応について如何に対応するのかという質問・意見交換あり、				
		対応についての結論はなし。				
次回開催日時 場所	2011年 3月 3日 木曜日 13時30分 ～ 15時30分					
	キャビネット事務局					
				作 成 者	L 西尾 清光	

議 題	審議経過事項の概要
	1 ライオンズクエストの件(資料配布)
	DVD送付後のアンケート回答書は前述の通り27通と非常に少ない。
	回答督促の結果を待って、次回委員会に於いて今後の委員会としての対応を審議する。
	(委員長談:JIYD費用は高すぎる、ライオンズのクエスト活動はJIYDに負んぶに抱っこ、
	330Cはワークショップへの先生派遣は330Aより多数であり330Aの影が薄い、JIYD
	は余剰金がかかなり残っている等々の意見・風聞あり)
	2 2011年3月11日(金)「フォーラム&チャリティーコンサート」応援の件
	ドネーション¥5000/口(ドナーへの入場券はなし、招待者の入場券に振り向けられる)
	と当日着用スタッフジャンパー、ライオン帽子と合わせて合計¥7500が委員11名分として
	委員長が立替納入し、後日各自より委員長へ支払することが決定
	(大久保Lの上記費用への応諾については委員長が連絡・処理することとなった)
	当日のクエスト委員メンバーの役割・集合時間等詳細は次回委員会時通知される。
	3 330-A地区主催JIYDワークショップの見学と手伝い。
	日時:4月9日、10日、5月7日、8日
	場所:日本印刷会館 東京都中央区新富1-16-8
	要望事項:前述日程の一日目会場設営等の準備・受付、二日目の会場の片づけ
	その機会にワークショップのの見学は如何とのこと・
	本件どのような経緯で連絡がきたのか不明な点があるので、委員長がガバナーと相談し、
	次回委員会で議題にすることになった。